



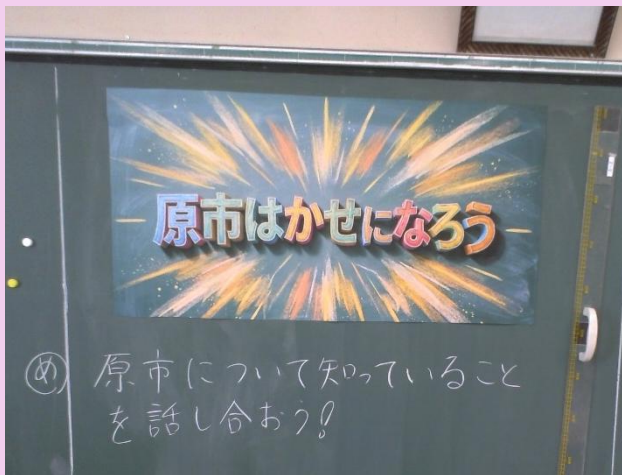
理科の授業で、春に関する動植物の観察に行きました。

ダンゴムシを見つけて観察している児童がいたり、キャベツの葉の裏についたモンシロチョウの卵を観察する児童がいたり、それぞれ気になるものを探して見つけていました。



学童の近くには、タンポポのじゅうたんがありました。背の低いタンポポや背の高いタンポポを見つけて驚いていたり、タンポポの綿毛を見つけて、息を吹きかけて飛ばしたりなど、春にしかできないことを満喫している様子でした。

外に出る前に確認した観察ポイントの色や形、大きさなどに気をつけて観察していました。



3年生になって初めて行う総合的な学習の時間が始まりました。テーマを「原市はかせになろう」に設定し、まずは原市地区について知っていることを出し合いました。

自分の身の回りに興味関心が高いようで、たくさん発言をしていました。